

## 手を抜いて、楽しんで儲けよう!

誤解を恐れず、書いてみます。

「手を抜いて、楽しんで儲けよう!」これは、手を抜くべきところは手を抜いて、楽に儲けようという意味であり、手抜きしてはならないところは全力で仕事に臨むということです。

「正しく手抜きをする」という発想で行動することが、利益の確保や業務の改善活動には必要です。仕事でも何でも「不足」すれば厳しく指摘されます。しかし、「過剰」に対する厳しい指摘はなかなか無いものです。「過剰なサービス」「過剰な資料」・・・こういう仕事には誰も文句を言いません。自社で考えると「過剰な調査」「過剰な施工図」「過剰な打合せ」なども同様です。逆にほめる人がいるくらいです。しかし、「過剰」なものは「無駄」なのです。

やっている本人も「重要な仕事を正確にやり遂げた」という満足感すら持っています。したがって、会社の中には過剰にやる仕事(無駄)がどんどん増える傾向があります。

「本当は何をすればよいのか」をしっかりと考えることで、「そこまでする必要は無い」「そもそもそれをする必要が無い」と、そこに気づけば、どんどん楽になって、どんなに儲ける事が出来るでしょう。

時間と費用は限られています。

無駄な「自己満足」のために貴重な労力を費やさないことが、「正しく手を抜く」こと。いい加減な仕事をするという意味ではないのです。



## プラスとマイナス (言葉と思考)

前向きな言葉を積極的に使いましょうと朝礼で話したことがあります。皆さんもご存知のように、前向きな言葉は前向きな(プラス)思考になれる魔法の言葉です。

マイナス思考は、困難から逃げて、逃げる理由を上手に考え出す考え方です。「～だから出来ません」「時間がありません」「お金がない・人手がない・経験がない・前例がない」。また、普段から「疲れた」「きつい」「やる気になれない」などの否定語(マイナス言葉)を発して、難しいことに挑戦しないよう予防線を張る。**プラス思考は、難しくてもやってみれば成功する可能性がある。だからやってみようとする。**

プラス思考・マイナス思考は、「意識」の違いではなく「行動」の違いです。

新しいことや大きい仕事に直面すると、**マイナス思考の人は逃げる。プラス思考の人は「私がやる」と手を上げる。出来る自信があるわけではないが誰もしないなら私がしようと手を上げる。**

プラス思考の人は、真っ先に手を上げているので、実は一番たくさん失敗する人です。難しいことに挑戦するのだから当然です。一番たくさん失敗する人は、一番早く能力が伸びる人であり、大きい仕事を任せられる人材に成長する人であり、会社になくはならない人になります。

つまり、**プラス思考の人は、難しい仕事に挑戦し、失敗を重ねることにより経験を積み、誰より早く有能な人材になる。足し算の人です。** マイナス思考の人は、難しい仕事から逃げるので、5年たっても楽な仕事しか出来ない、新入社員のままです。引き算の人です。

## コンピューター

今や世の中は、すべてコンピューターの時代ですね。パソコンが無いと仕事になりません。スマートフォンも小さいコンピューターなのです。業務をするうえで、色々なソフトがあり、色々な事が出来ますが、会社で必要なソフトと言えば「文書作成」「表計算」「図面作成」は必須ですね。



貴方はソフトを扱えますか? 扱えるようになりたいですね。ローマは一日にして成らず、ですが、時間を見つけて練習をしてみませんか? 仕事の「正確さ」「早さ」が向上します。それゆえ、あなたが、より信頼される人材に成れると思います。



## 箇条書き

妻によく言われます。「あなたの話は主語が無いので分かりづらい」と。

私の思考は「箇条書き」になっているのでしよう。

確かに、私は「長い文章」を書くのが苦手です。文章が長くなる時は、必ず「、」で区切りながらダラダラと書いています。

しかし、「箇条書きの思考」が出来ることは、私にとっては大切なものだと思います。

メリットは、「要点を抽出できる」「類似のものをまとめられる」「全体を一覧できる」など、TPOをわきまえて使うと素晴らしい思考ツールだと思います。

必要なことを最低限の言葉で表すことを訓練してみることも良いのではないのでしょうか。報告書や打合せ記録も、もっと簡単に書けるかもしれません。

## スピードアップ 時間＝お金

「時は金なり」と言いますが、「時間」は「お金」なのです。  
コストダウンの発想の基本は、「時間をかけずにやる＝スピードを上げる」ということです。

なぜなら、会社というものは、社員全員の人件費も含めて、一ヶ月間、一年間に、ほとんどコストダウンできない莫大な固定費がかかっているからです。

言い換えると、24時間365日、夜だろうが休みの日であろうが、決まったコストが、川の流れのように、どんどん社外に出てしまっているのです。その決まって流れ出ていく固定費を、稼働日での粗利益でカバーし、少しずつでも利益を残すように積上げなければ、簡単に赤字になってしまいます。だから、より利益を上げる為の「スピードアップ」が重要となるのです。

スピードアップができるためには、

- ① すぐに着手すること、
- ② 作業効率を考えた段取りを立て準備をすること、
- ③ 無駄な時間や利益にならない時間を減らすこと、
- ④ 早く成果を出す為にはどうすればいいかを考え、実行することです。



## 大切なもの <思考はプロセス・仕事は結果>

思考は「プロセス(過程)」が大切です。 仕事は「結果」が大切です

「今日も10時間働いた!」という思い込みに潜む「働いたつもり」の勘違いを分っていますか?

- 仕事とは「付加価値を高める作業」である。
- 「手直し」や「調整」は仕事ではない。
- 資料や工具を探したり選んだりする時間は仕事ではない。
- 結果のついてこない「一生懸命」は仕事ではない。
- 「私用電話や雑談は仕事の活力になる」ことはない。

- 結果を生み出す作業を増さなければ・・・
- 基本作業と確実な確認を実施しなければ・・・
- 整理・整頓は出来て当たり前だ・・・
- 結果を生み出す努力をしなければ・・・
- 無駄な時間を排除しなければ・・・

これらを踏まえたなら、あなたは一日何時間働いているだろうか!!

「安全」「兆戦」「プラス思考」「コミュニケーション」「整理・整頓・清掃」「報・連・相」「時短」やるぞ!

社訓 「顧客のニーズ(要望)に応えよう」

基本方針 我が社は、顧客のニーズ(要望)に応え、技術と誠意をもって施工することで、  
顧客へ「安心」と「満足」を与え、地域に愛されながら、社会に貢献する。

心得 我々は、建築設備の「専門医」です。技術を磨き、点検調査を行い、お客様の財産の為に悪いところを直します。  
我々は、建築設備の「救急隊」です。お客様の要望に応え、緊急の場合は、夜討ち朝駆けで迅速に出動(対応)します。  
我々は、建築設備の「コンサル」です。知識と誠意をもって「安全」「安心」「満足」をお客様に提案します



株式会社

# 太田電機工業所

阿久根店:鹿児島県阿久根市港町65-4

TEL:0996-73-2800 FAX:0996-73-2024

出水店 :鹿児島県出水市大野原町304

TEL:0996-63-1966 FAX:0996-63-1965

E-mail : oota-i@po2.synapse.ne.jp

URL : <http://oota-denki.com>

いまから  
ここから  
あしたは  
あそびに  
から  
かっも